

日本大判寫眞家協会 会報

image circle

イメージサークル

2023年12月号 Vol.280 令和5年12月1日 発行

Home Page <http://lpa-japan.sakura.ne.jp/>

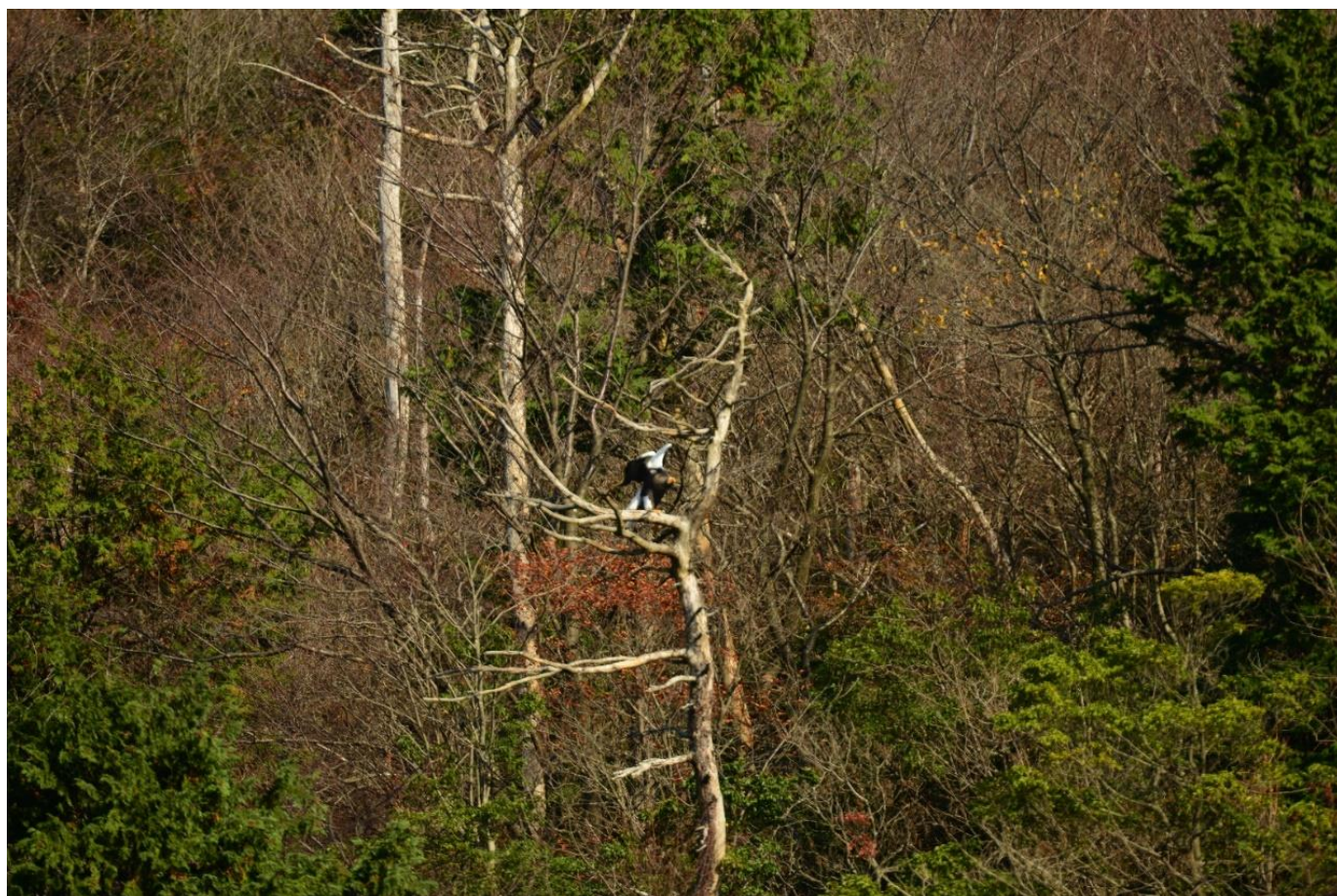
発行人及び編集人 高田 幸二

本部 及び 事務局 1: 661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町2丁目23-32 (高田幸二 方)

携帯 090-8571-6913 TEL&FAX 06-6428-2953

事務局 2 (研究会担当): 581-0002 大阪府八尾市東久宝寺 3-6-9 (末永宏方)

携帯 090-4283-4422 TEL 072-991-1737



中央部にオオワシがいます 滋賀県 山本山

11 月度研究会報告

末永 宏

作品のノミネートは下記の通りです。

会員 全倍 15点 11名

四全倍 7点 4名 計 22点。

会友 全倍 23点 11名

四全倍3点 2名 計 26点。

自家処理 2名 計 2点。

となり、会友の出展は18点と予想され、

会員 22点、会友 18点、自家処理 2点、

の計 42点になりそうです。

山本山のおばあちゃん

高田幸二

滋賀県長浜町の山本山で「山本山のおばあちゃん」の愛称で親しまれているオオワシがことしも越冬のため長浜市に飛来したことが確認されました。

オオワシは体長およそ1メートル、翼を広げると2メートル50センチほどになる大型のワシで、非常に限られた範囲に生息していることから国の天然記念物や絶滅危惧種に指定されています。

越冬のため、ロシアのカムチャツカ半島から北海道を中心とする北日本に飛来しますが、長浜市の湖北野鳥センターによりますと、18日、長浜市の山本山に1羽の雌のオオワシの飛来を確認したということです。

翼の白い模様の特徴から、地元で「山本山のおばあちゃん」の愛称で親しまれているオオワシだということで、長浜市へ飛来が確認されるのは26年連続です。

オオワシは例年、2月下旬までびわ湖で魚などをとりながら冬を越すということです。長年、オオワシの観察を続けている湖北野鳥センターの植田潤所長は「ことしも元気な姿を見せてくれてとてもうれしいです。ぜひ”奇跡のオオワシ”を見に来てほしいです」と話しています。

12 月度研究会はありません

12 月度の研究会はありませんが、忘年会を開催します。

忘年会のお知らせ

幹事 岡本浩司



神仙閣

日本大判写真家協会 2023 年 忘年会を開催します。

日 : 令和5年12月16日(土)

時間 : 12:00~14:00

会場 : 神仙閣

大阪駅前第一ビル 12F

費用 : 2,000 円/1人 当日集金します。

(会より 4,000 円/1人 補助します)

参加希望者は同封のハガキの出席に○をして返送してください。12月13日必着のこと。

不参加の方は返事不要です。

作品返送作業場所

例年、作品の返送作業は橋本会員の事務所をお借りしていましたが、2024年度は都合により使用できなくなりました。早速、我が家近辺を探したところ会場がありました。

会場 : 塚口南 学習館

住所 : 尼崎市南塚口町2丁目 31-26

期間 : 3月25日午後~26日午後

使用料: 5,400 円

駐車場: 無し(必要な方は申し出ください)